

平成29年度
四倉中学校

学校だより

11月9日(木) 第27号

文責 校長 中根 猛

四倉地区市民文化祭に参加しました

11月3日(金)文化の日に四倉公民館で四倉地区市民文化祭芸能の部が開催されました。四倉中学校から吹奏楽部が出演し演奏を披露しました。23の団体の皆さんが発表するプログラム演奏の一番最初でした。演奏の前に部長の鈴木颯太君と副部長の根本知佳さんが「今日は、精一杯演奏します。よろしく願います。」とあいさつをしました。曲紹介などの司会を秦佳乃さんが務めました。三戸先生の指揮で、最初に四倉中学校校歌を演奏しました。改めて校歌「白銀の松」は格調高い素晴らしい校歌だと感じました。次に聴きにいらした幅広い世代の方々に対応した楽しい選曲で演奏がなされました。1年生部員がダンスで花を添えた「みんながみんな英雄」、クラシック曲のさわわりを集めた「レッツゴークラシック」、「ドクターXのテーマ」、7分間に演歌のヒット曲をまとめた「ど演歌エクスプレス」、最後にサンバのにぎやかなリズムでしめくくった「風になりたい」。とても楽しい演奏でした。会場の皆さんからたくさんの拍手をいただきました。地域の皆さんに日頃の練習の成果をご覧に入れることができたとてもよい機会でした。

2年生ファイナンスパークで経済学習

11月7日(火)に2年生は、体験型経済教育施設(エリム)内のファイナンス・パークで経済学習を行いました。生徒一人ひとりに(年齢や家族構成、年収など)条件が設定され、それに従って生活のための支出計画を立てていく学習をしました。この学習で一番苦労したのが一月あたりの手取額の中で生活費の設計を立てるところでした。住宅費、電気料金、食費、貯金等17の項目について支出計画を立てます。その際、予め設定された下限と上限の金額で設定すること、1万円程度の残りを確保することが条件です。何を選択するか迷いながら自分で意思決定をしていました。何度も電卓を打ち直し計画を練り直していました。その集中する姿は、素晴らしかったです。そして、模擬店舗のパソコンに17項目の支払額を入力して完了です。一番最初めにチェック完了したのが梅澤将堯君でした。最後にご指導いただいた鈴木三雄先生から生徒が書いた感想の紹介がありました。「疲れました」「楽しく学ぶことが出来ました」「大人は大変だなとやんわり思いました」「家族ができたなら今日の学習を役立てたいと思います」。疲れるほどに集中して取り組めたのは自分で決めていたから。人生は意思決定の連続です。今日の学習を生かして四倉をいっしょに活気づけよう立ち上げてくださいますと励ましていただきました。今日一日を振り返って鈴木心音さんが御礼のあいさつを述べました。

この体験学習をサポートしていただくために2学年保護者の皆様にボランティアの募集を行いました。11名の保護者の皆様にボランティアとして当日ご協力いただきました。生徒のグループに入っていた途上の段階での作業確認や質問への対応などの支援をしていただきました。ありがとうございました。

1年生認知症サポート養成講座

7日(火)の6校時に1年生を対象に認知症サポート養成講座を開きました。まず木村医院の木村守和先生から認知症についての講義をしていただきその後、楽寿荘職員の方々に認知症の方にごはんを食べたことを忘れてしまうお年寄りに自分だったらどのように対応するかグループごとに考えました。どのように声かけをしたらよいかあれこれ悩みながら一生懸命に考えを出し合っていました。その後、三つのグループの代表がロールプレイを行いました。最後に受講の証として認知症サポーターを表すオレンジリングが贈られました。

ところで、認知症ケアの基本は、認知症の人の心理や体験している世界を理解することにあるそうです。誰もが安心して暮らせる町作りのために大切なことを学ぶことができた1時間でした。

3年生三者教育相談開始 進路選択に向けて

11月6日(月)~10日(金)の期間で3年生全員を対象に三者教育相談を実施しています。進路希望の確認や実現に向けての取組など相談を進めています。この相談では、県立I期選抜受験の有無や私立高校専願・推薦や高専推薦の希望も確認しています。なお、2回目は11月28日(火)~12月4日(月)の期間で希望者を対象に行います。この相談で県立I期選抜受験希望の決定や高専の受験確認そして、県立II期選抜までの見通しについて確認していきます。相談の効果でしょうか3年生の授業を受ける態度に一層、真剣さが増してきたようです。姿勢を正してまっすぐに先生を見つめ話に聞き入る時のまなざしの強さに受験への思いが伝わってくるようです。